

8-4-29 環境専門委員会

1. 主な活動の記録

(1) 専門委員会の開催

平成 31 (2019) 年 4 月より 2 ケ月毎に 1 回の計 6 回開催し、技術部会、社会マネジメント技術委員会からの報告事項、依頼事項に関する審議、当専門委員会の活動及びイベントに関する協議を行った。また、当専門委員会開催時には次の勉強会を実施した。

- a) 勉強会：交通・都市インフラ WG と河川系 WG の委員が、専門領域に係る技術動向や最新の知見情報を交代で提供し、意見交換を実施。
 - b) 環境関連ニュース：横断領域 WG の委員が、環境省、国土交通省等の報道発表の中から環境分野に関連する最新情報を交代で收集整理し、委員会での情報提供と意見交換を実施。
- (2) 協会員を対象にした環境セミナーの開催

当環境専門委員会では、毎年環境セミナーを協会員向けに開催している。今年度は、同一テーマの講演会を 2 会場で実施した。

演題：河川環境保全・再生の技術政策的展開の文脈と今後の展望～主として 1990 年代以降の流れを振り返る視点から

講師：公財) 河川財団 河川総合研究所所長 藤田 光一 氏

開催日：10/18 東京会場、10/28 大阪会場

参加者数：東京会場 80 名、大阪会場 80 名

講演のほか意見交換の場を設け、専門技術力の向上並びに最新知識の提供とともに、講師による解説や助言を得て、技術的課題や今後の方向性、コンサルタントの将来像等について議論を深めるプログラムを会員企業向けに実施した。また、環境セミナー記録を報告書及び概要版にまとめ、令和 2 年 3 月に建コン協会員向けウェブサイトにて公開した。

(3) RCCM 更新テキスト(建設環境)の更新

更新講習用のテキスト (PPT) について、最新情報に更新すべき箇所を抽出し、各委員で分担して追加更新を行い、演習問題も更新した。

(4) 協会本部、技術部会等からの依頼対応

- a) 統括技術委員会、社会マネジメント技術委員会からの意見照会、情報提供依頼対応
 - b) 未来塾からの意見照会、情報提供依頼対応
 - c) 業務研究発表会一次審査員・運営補助
・河川 WG の委員 1 名を選任。一次審査及び研究発表会当日の運営補助を務めた。
 - d) 対外活動委員会 WG (水資源機構) 委員受嘱
・当専門委員長が受嘱し委員会対応した。
- (5) 外部団体からの意見照会、協力依頼への対応

- a) 国交省水管理・国土保全局河川環境課の依頼
河川計画専門委員長及び環境専門委員長宛に意見照会依頼があり、次の対応をした。
内容：大河川における多自然川づくり—Q&A 形式で理解を深める—に関する意見照会
説明会：5/22、当専門委員会からは河川系 WG 委員、委員長・副委員長の計 9 名が出席
意見照会：6/17～7/17、アンケート回答
- b) 「日本生態学会大会 2020 年全国大会」キャリア支援相談ブースへの建コン協出展について
3/7 の出展依頼を受けて準備を進めたが、新型コロナ対策のため開催中止となった。

2. 外部団体の委員会等、委員受嘱

- 1) 国交省「公共工事の環境負荷低減施策推進委員会」委員を当専門委員長が受嘱し対応した。

3. 次年度の活動について

建設コンサルタント業務の中で環境に関する相互の技術水準の向上を目的とし、技術動向や最新の知見を収集し、会員企業・発注者・関係団体等への情報発信を行う。

- ・専門委員会の開催：年 6 回 (2 ケ月に 1 回)
- ・環境セミナーの開催：年 1 回 (2 会場)
- ・RCCM 更新テキスト(建設環境)の更新
- ・協会本部、技術部会等からの依頼対応
- ・外部団体からの意見照会、協力依頼対応
- ・新規イベントの検討と実施：

支部や関連機関との意見交換会、当専門委員を対象とするセミナー等

(環境専門委員会委員長 滝澤 えり子)